

強化型プラスチック敷板[®] こうじばん

- ・視認性向上に
- ・暑さ対策に

超硬質なので安定走行

大型プレスで一枚一枚を高圧で型圧縮製造しています。樹脂が型の隅々まで均等に圧縮され、気泡や層ができません。超硬質な本格敷板を実現し、軟弱地でも車両の安定した走行を可能にします。

多くの広域レンタル会社に採用されています。



こうじばん



同じ板厚でも柔らかい敷板

— 高密度ポリエチレンバージン材の魅力 —

高品質なプラスチック敷板の証

高密度ポリエチレンは、プラスチック敷板の樹脂のなかで最も高性能なグレードです。分子量が極めて多く結合密度が高いため、優れた強度と長期の耐久性を発揮します。高品質なプラスチック敷板の指標として評価される理由です。

さらに、高密度ポリエチレンのバージン材を使用しています。再生材ではないので品質が均一です。また、樹脂に木や石といった混ぜ物を一切含まず、純度の高い樹脂のみを使用しており、割れにくいのが特徴です。

極寒地から酷暑まで対応

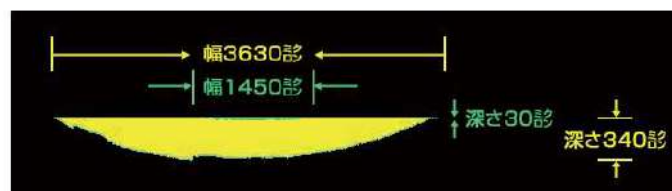
−30℃から+60℃の環境に対応し、極寒地や酷暑の厳しい現場でも安心です。

リサイクルしやすい

再生材と異なり異物や不純物を含まないため、リサイクル性に優れています。

摩耗にも強い

高密度ポリエチレンバージン材は摩耗に強いです。社外ラボで鉄球に5^{kg}の荷重をかけ30分こすってできた摩耗の深さと幅を比較しました。グラフの緑が高密度ポリエチレンバージン材、黄が一般のプラスチック敷板です。



製品名称	強化型プラスチック敷板こうじばん					
タイプ	4 x 8				3 x 6	
すべり止め	山型／クロス		山型／山型	山型／フラット	山型／クロス	
型 番	KB48-YC1	KB48-YC2	KB48-YY1	KB48-YF1	KB36-YC1	KB36-YC2
カラー	ブラック	ベージュ	ブラック	ブラック	ブラック	ベージュ
サイズ	2440x1220 [≒] _J				1830x915 [≒] _J	
重 量	39 ^{kg}				22 ^{kg}	
総 厚	22.7 [≒] _J (12.7+8+2)		28.7 [≒] _J (12.7+8+8)	20.7 [≒] _J (12.7+8)	22.7 [≒] _J (12.7+8+2)	
耐荷重	120 ^ト 車対応					
連結穴	8					
手持ち穴	4					
対応温度	マイナス30℃からプラス60℃まで					
材 質	高密度ポリエチレン(バージン材)					
難燃性	国際難燃性試験 UL-94HB基準合格					
リサイクル	リサイクル可能で産業廃棄不要					

高密度ポリエチレンバージン材100%使用

現場を選ばないプラスチック敷板

V-MAT®

国土交通省 新技術情報提供システム
NETIS 登録製品
登録番号KT-220161-A

農業農村整備民間技術情報データベース
NNTD 登録製品
登録番号1447

- オーバルすべり止めを採用
- 国土交通省NETIS製品 KT-220161-A ※株式会社プラス
- 農業農村整備民間技術情報 NNTD 製品 1447 ※株式会社プラス

オーバルすべり止めの特徴

立体的な楕円（オーバル）を交互に並べた特殊なデザインのすべり止めです。地面をつかみ敷板がズレない、タイヤがスリップしにくいすべり止め効果を発揮しながら、すべり止めが歩行の邪魔になりません。

すべり止め効果を社外ラボで比較しました。試験片がすべり出すのに必要な抵抗を数値化しました。オーバルすべり止めは約 15% 高く、その差はすべり防止を体感できるレベルと評価されています。

すべり止めタイプ	オーバルすべり止め	他のすべり止め		
		A	B	C
静止摩擦力 (N)	234N	190N	203N	202N

試験方法：JIS K7125

試験手順：砂に置いた試験片を動かす力を測定。数値は4x8敷板面積に換算。



すべり止め効果だけではない多くのメリット

オーバルすべり止めは、連続した曲率と平らな突起という形状のため、多くのメリットがあります。

- ✓ 長年使用してもすべり止め形状は変わりません。
- ✓ 荷重が一点に集中しにくいため摩耗を抑えられます。
- ✓ 振動分散により車両への突き上げ衝撃がありません。
- ✓ 地盤への局所圧が少ないです。
- ✓ 泥や砂が抜けやすいので洗浄しやすいです。

製品名称	現場を選ばないプラスチック敷板V-MAT			
タイプ	4 x 8		3 x 6	
すべり止め	両面オーバル	片面オーバル	両面オーバル	片面オーバル
型番	V48-R	V48-K	V36-R	V36-K
カラー	ブラック			
サイズ	2440x1220 [≒] mm		1830x915 [≒] mm	
重量	39 ^{kg}		22 ^{kg}	
総厚	20.7 ^{mm} (12.7+4+4)	16.7 ^{mm} (12.7+4)	20.7 ^{mm} (12.7+4+4)	16.7 ^{mm} (12.7+4)
耐荷重	120 ^ト 車対応			
連結穴	4			
手持ち穴	4			
対応温度	マイナス30℃からプラス60℃まで			
材質	高密度ポリエチレン(バージン材)			
難燃性	国際難燃性試験 UL-94HB基準合格			
リサイクル	リサイクル可能で産業廃棄不要			

高密度ポリエチレンバージン材100%使用

かるがる敷板

ヘキサボード®

■ヘキサすべり止めを採用

■重さ17kgの軽量タイプ

製品名称	かるがる敷板ヘキサボード
タイプ	3 x 6
すべり止め	片面
型番	HEX36-K
カラー	ブラック
サイズ	1830x915 [±] _J
重量	17 [±] _g
総厚	14.2 [±] _J (10+4.2)
耐荷重	120 ^ト _ン 車対応
連結穴	4
手持ち穴	4
対応温度	マイナス30℃からプラス60℃まで
材質	高密度ポリエチレン(バージン材)
難燃性	国際難燃性試験 UL-94HB基準合格
リサイクル	リサイクル可能で産業廃棄不要

用途ですべり止めを選びます

幅広い用途で使う 軟弱地でも舗装路でも使用できます。多くのレンタル会社に採用されています。

山型／クロスタイプ こうじばん®に採用

敷板の片面が**山型すべり止め**、逆面が**クロスすべり止め**です。軟弱地では**山型すべり止め**を下に敷くことで、しっかり地面をつかみ敷板がズレません。舗装路では**クロスすべり止め**を下に敷くことで安定します。また、鉄キャタの走行には、**クロスすべり止め**を上にすることでキズを軽減できます。



両面オーバルタイプ V-MAT®に採用

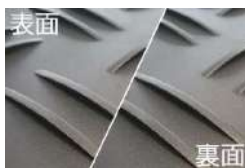
オーバルすべり止めが敷板の両面にあるタイプです。オーバル(楕円)を縦方向・横方向に組み合わせた設計により、しっかり地面をつかみ敷板がズレない、タイヤがスリップしにくい性能をもちながら、人が歩きやすい、万能なすべり止めです。



軟弱地で使う 敷板の両面にアグレッシブなすべり止めを具有しています。

山型／山型タイプ こうじばん®に採用

高さ8mmの**山型すべり止め**が敷板の両面にあるタイプです。**山型すべり止め**はしっかり地面をつかみ敷板がズレません。タイヤのスリップ防止効果も高く、軟弱地に最適です。



両面オーバルタイプ V-MAT®に採用

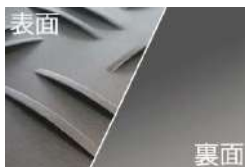
オーバルすべり止めが敷板の両面にあるタイプは土木現場にも適しています。オーバル(楕円)を縦方向・横方向に組み合わせた設計により、しっかり地面をつかみ敷板がズレない、タイヤがスリップしにくい特性があります。



舗装路で使う・資材置き場で使う 敷板の片面にすべり止めがありません。

山型／フラットタイプ こうじばん®に採用

敷板の片面が**山型すべり止め**、逆面にはすべり止めがありません。すべり止めのない面(フラット面)を下に敷くことで舗装路の養生に向いています。フラット面を上敷くことで、資材置き場や鉄キャタが走行する現場に向いています。



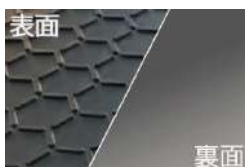
片面オーバルタイプ V-MAT®に採用

敷板の片面が**オーバルすべり止め**、逆面にはすべり止めがありません。すべり止めのない面(フラット面)を下に敷くことで舗装路の養生に向いています。フラット面を上敷くことで、資材置き場や鉄キャタが走行する現場に向いています。



ヘキサすべり止めタイプ ヘキサボード®に採用

敷板の片面のみが**ヘキサすべり止め**です。六角形(ヘキサ)のすべり止めは360度あらゆる方向からの動きにグリップ力を発揮します。ヘキサボードは軽量で持ち運びやすいため、住宅建築などの一般建設現場に加え、畦道や圃場周辺など農業用途にも向いています。



サイズ 2種類のサイズ

4x8 : 2440x1220mm
3x6 : 1830x915mm



オプション

平板金具と門型ピンは、敷板の連結穴に差し込み2枚もしくは4枚を連結することで、飛散防止に役立ちます。軟弱度の高い土壌に適した脚の長い門型ピン250もご用意しております。こうじばんウォッシュは、高圧洗浄で1時間に最大90枚を洗浄します。手持ち穴キャップは「こうじばん」「V-MAT片面オーバル」「ヘキサボード」用です。



手持ち穴キャップ



平板金具 (2 枚用)



平板金具 (4 枚用)



門型ピン



こうじばんウォッシュ！



プラスチック敷板使用について禁止・注意事項

禁止事項

- 穴や溝の蓋** プラスチック敷板には適度の柔軟性があります。穴や溝をふさぐ蓋としての利用は危険ですのでお止めください。
- アウトリガーの設置** プラスチック敷板には適度の柔軟性があります。アウトリガーの設置は危険ですのでお止めください。また、高所作業車など安定を要する車両を停止しての作業はお止めください。
- 飛散防止対策なし** 軽量のため、悪い条件が重なると突風やタイヤのトルクで飛び出す可能性があります。敷板を地面に固定する、もしくは敷板と敷板とを連結するなどの飛散防止対策を講じてください。台風など危険が予想されるときは敷板を撤去ください。
- 急発進・急停止・急旋回** 敷板のうえでは車両は徐行してください。とくに舗装路の上では車両の急な動きにより敷板が動く可能性がありますので、飛散防止対策を講じてください。
- 重機の当て** プラスチック敷板は圧縮強度は高いものの、瞬時の鋭い衝撃には弱い一面があります。重機のバケツで叩くなどの行為は、割れる可能性がありますのでお止めください。

注意事項

- 鉄キャタ** 鉄キャタでの繰返し走行はプラスチック敷板の表面を傷めます。特に、旋回は表面を削ることがあります。
- バーナー熱** バーナー熱や溶接の火花を直接あてると部分的に溶ける原因となります。
- 敷設時の間隔** プラスチック敷板は寒暖差により膨張・収縮を繰り返します。10mm から 20mm ほどの間隔をあけて敷設ください。
- 素手での取扱い** 作業の際は安全のため、作業用手袋の装着をお願いします。

株式会社こうじばん

〒426-0034 静岡県藤枝市駅前1-15-1-1203
倉庫：横浜・大阪・仙台・岐阜
公式サイト： <https://www.koujiban.jp/>

0120-9797-98
FAX 03-6369-3755

- 強化型ケーブルプロテクターどこでもケーブル
- 巻いて運べるロールスロープ・アクセス
- 重ねるだけの軽量ブロック部材マイ・ブロック

※このリーフレットは2026年7月の制作です